

勾当台地区における建築上の制約等について

【共通する制約】

- 法定容積率500%・法定建蔽率80%
- 防火地域、駐車場整備地区
- 高さ制限（緩和後）80m
（景観条例・計画に基づく）
- 環境影響評価（アセスメント）実施対象
（環境影響評価条例に基づく）

東側勾当台公園（勾当台公園「いこいのゾーン」）

- 都市計画
 - ・勾当台公園（公園区域・面積は右拡大図のとおり）
- 国有地（広域図の黒色実線範囲）
 - ・公園用地として国から無償貸与を受けており、公園廃止等の際は法面を含む約4,500㎡の取得を求められる可能性が高く、費用は14億円程度の見込み
- 高低差
 - ・河岸段丘を活かした北東側が約5m高くなっており、建築等を行う場合は開発許可が必要となる可能性が高い
- 地域避難場所
 - ・指定避難所の確保がむずかしい地域において指定される広場等
- 保存樹林（杜の都の環境をつくる条例）
 - ・保存樹林（ヒマラヤシダー32本・広域図の●、イチョウ22本・広域図の○）に影響を与える場合は「杜の都の環境をつくる審議会」の意見を聴かなければならない
 - ・一般的に、移植を行う場合は1本・1回当たり数百万円の費用が生じる



庁舎間連絡地下通路 深さ約5m

先行解体が困難な部分
仙台市役所
(現本庁舎高層棟)

本庁舎敷地面積 約14,500㎡
(有効面積 約13,400㎡)

勾当台公園駅北1番出入口
深さ約15m (エスカレーター底部)

勾当台公園駅エレベータ

地下鉄南北線軌道 (勾当台通地下)
深さ約20m

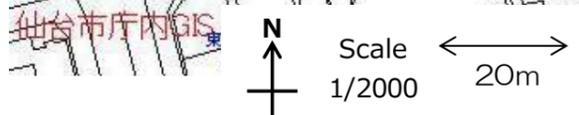
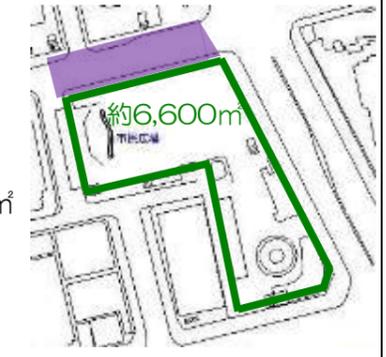
勾当台公園
地下駐車場

地下鉄換気塔
(代替施設整備後でなければ撤去不可)

地下鉄近接施工範囲 (青点線の内側)
地下鉄施設の浮き沈み等を招く可能性があり、
重量物の配置が困難な範囲

市民広場付近（勾当台公園「にぎわいのゾーン」）

- 都市計画
 - ①勾当台公園（公園区域・面積は右拡大図のとおり）
 - ②勾当台公園地下駐車場（広域図の黄色点線内）
延床面積 約10,500㎡、深さ約12m
- 市道1173号（表小路線）
 - ・幅員約18m、開発許可を取得し一部を廃道した場合、約1,500㎡の敷地への線入が可能（右拡大図の紫色部分）
- 地域避難場所
 - ・指定避難所の確保がむずかしい地域において指定される広場等
- 保存樹林（杜の都の環境をつくる条例）
 - ・保存樹林（ヒマラヤシダー9本・広域図の●）に影響を与える場合は「杜の都の環境をつくる審議会」の意見を聴かなければならない
 - ・一般的に、移植を行う場合は1本・1回当たり数百万円の費用が生じる



一番町四丁目商店街